

議会報告

【発行者】

市議会議員 渡辺 秀雄

荒井字三本松21 ☎ 33-5841 fax 33-5851

Email : botansaita2007@gmail.com

Blog : http://hideo-watanabe.com/

みんなの原っぱを 運動広場に整備

本宮運動公園内の応急仮設住宅の撤去完了に伴い、みんなの原っぱに、市民の健康増進のための施設として、運動広場（市民のためのランニングコース等）を整備する計画が示されました。教育部の構想で庁内協議が十分でないようであり、整備にあたっては、公園全体の施設長寿命化の計画について、全庁的に調整を図り、市民のスポーツの振興及び健康増進のため、計画を立てること、との意見を付して設計委託料を良としました。

子供から高齢者までの多くの市民が健康づくりのため利用される広場に整備されることを期待します。

市政状況報告（12月4日現在）

○自動起動FM緊急防災ラジオの設置状況

これまで白沢地区2,300世帯全てを訪問し、うち1,710世帯に設置を完了した。不在世帯への再訪問を行うとともに、本宮地区の配布を開始した。

来年度は、白沢地区の屋外子局のデジタル化を予定しており、難聴者への緊急時の告知手段とする文字放送戸別受信機を貸与したい。

○郵便局との包括連携協定の締結

11月20日、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、日常の防災活動及び大規模災害発生時の対応、地域の活性化及び住民サービスの向上等に資することを目的として、本宮市内各郵便局との包括連携協定を締結した。

○平成30年産米の全量全袋検査の状況

9月3日より平成30年産米の全量全袋検査を行っているが、11月30日現在における測定結果は、約20万袋の検査が行われ、放射性セシウムは全て基準値未満であった。

○応急仮設住宅撤去工事の進捗状況

県の代理施工により解体を進めている市内5か所の応急仮設住宅撤去工事は、平成31年1月末の完了に向けて工事が進められている。恵向応急仮設住宅は、今後県と浪江町とで協議を行い入居者の居ない住宅から順次撤去を計画して行く。



仮設住宅が撤去されたみんなの原っぱ

〈主な条例制定〉

○市営住宅等管理基金条例

市内3か所にある復興公営住宅の管理において、国から家賃対策支援として交付金を受けていることから、今後の適正な維持管理等の財源として活用を図るため基金を設置する。

○市議会議員及び市長等の期末手当の 支給割合の改正

議員、市長等の期末手当支給の割合を年間（報酬、給料）の3.25月分から3.30月分に改正。

○職員の給与に関する条例の一部改正

県人事委員会勧告に基づき、若年層に重点を置いた給料月額の上上げ改定。（行政職給料表：平均改定率0.1%）期末、勤勉手当支給の割合を年間給料の4.35月分から4.40月分に改正。通勤手当の支給限度額の上上げ。

◎ 定例会初日(12/4)各常任委員会から、 平成31年度予算編成要望が市長に 提出されました。



《内閣総理大臣、関係大臣あて》

次の意見書を提出することになりました。

◎国庫負担の増額で高すぎる国民健康保険税 の引き下げを求める意見書

12月補正予算

一般会計は、14億984万9千円増の
204億1,563万2千円となりました。

補正予算(第6号、第7号)の歳出の主な内容

・もとみや定住促進奨励金(追)	16,056千円
・障がい児給付費負担金(追)	16,610千円
・高齢者住宅改修助成金(追)	2,340千円
・第3保育所整備費	583,925千円
・道路維持管理費(追)	33,990千円
・用悪水路維持改良費(追)	3,100千円
・みずいろ公園水中照明改修費	5,500千円
・地域交流センター備品購入費	12,471千円
・市営住宅等管理基金積立金	201,783千円
・五百川小プール循環配管改修費	7,757千円
・白沢中自動火災報知器交換工事費	2,268千円
・中央公民館発電設備等更新工事費	6,242千円
・ランニングコース等整備設計委託料	10,594千円
・市債繰上償還元金	393,500千円
・給与改定による給与等差額分 (補正第7号)	8,031千円

今回の私の一般質問(抜粋)

南達連携について

○連結道路整備計画は

玉井地内から名倉山を抜けて青田の羽山・清水前線に通じる路線は、以前計画があったが実施は。また、駅西口から市役所前→高速道路突き当りを右に県道本宮・石筵線に通じるアクセス道は。

【答弁】名倉山を抜けての路線は補助事業に該当しない。駅西口からのアクセス道については、話が出ていなく考えていない。

○施設の共有化、共同利用は

建設からだいぶ過ぎた温水プールや収容人員の不十分な集会施設など、維持管理費等を見据え、共有化、共同利用の調査検討をしては。

【答弁】近隣自治体がお互いの施設面での弱点を補完し合いながら、相互に共有して使うということは、今後のそれぞれの施設の維持管理の軽減につながる。今後は想定して考えていかなければと思う。

○地域のつながりの強化、共助の取り組みができる

体制づくりを

震災のとき、区長が中心となっているような助け合
ひ

いの取り組みがなされた報道があった。先進的な組織のあり方を調査研究すべきでは。

【答弁】共助体制づくりは、市民が相互に支え合う活動の形であり、重要な仕組みであると捉えている。調査研究していきたい。

〇〇課



○職員定数と事務量は適正なのか

条例定数284人より少ない職員数(△22人)で事務量はどうか。また時間外勤務の状況は。

【答弁】財政健全化の中で、職員適正化計画を立てて職員数を抑えている。財政にゆとりができれば、新たな政策に職員を配置したい。昨年度の時間外勤務1人あたり月平均12時間40分であった。

○新年度予算編成において維持補修に十分な予算を

公共施設の補修は早めの対処が安価で済む。実態を把握して当初予算から十分な措置をすべきでは。

【答弁】質問の趣旨を十分に踏まえ取り組んでいきたい。

新年あけまして

おめでとうございます。



亥年は十二支の最後で、知識を増やし精神を育て、人材育成や設備投資、財務基盤を固めるといったように、外に向けての活動ではなく、内部の充実に心がけると良い年のようです。猪は風水では、目標に向かって猛進していく人を助ける、「火の神の化身」とされており、肉は栄養価が高く病気予防になることから、無病息災の象徴とされているそうです。

平成最後の年を迎え昭和がだいぶ遠くならうとしています。健康で長生きするには、常に前向きに生きることだと考えます。今年は、第2次総合計画のスタートの年でもあり、新しい誕生に期待のもてる1年であることを願うとともに、本宮に住んで良かった、本宮に住んでみたいと思われるような市政運営がなされるよう、皆さんの声を届けて行きたいと思ひます。

今年が皆さまにとって良い年でありますようお祈り申し上げます。